

市民公開

市立三次中央病院

がんゲノム医療で進化する
これからの大腸がんの
予防と治療
～地域で受けられる最先端医療～

入場
無料

※事前の申し込みは必要ありません

定員:100名

開講座

[日時] 令和7年 **2/26** 水
18:30~20:00 [開場18:00]

場所 三次グランドホテル
TEL:0824-63-3111
(三次市十日市南一丁目10番1号)

がんは、厚生労働省の統計によるとわが国では男性は3人に1人、女性は2人に1人が生涯のうちにがんにかかり、死亡原因の第1位を占めるようになってきました。

広島県においても死亡原因の第1位を占め、年間約8,300人ががんで亡くなっています。

今年度の市民公開講座は女性のがん死亡率1位、男性のがん死亡率2位である大腸がんについて最先端医療を踏まえてわかりやすくお伝えします。お気軽にご参加ください。

【講師】

広島大学病院
ゲノム医療センター
・遺伝子診療科

教授

ひの い

檜井

たか お

孝夫



会場のご案内



お問い合わせ先

市立三次中央病院 医事課医事係

〒728-8502 三次市東屋屋町10531番地

(0824)65-0101

[主催] 市立三次中央病院